

『みんなで支える公的年金』

●公的年金制度とは

高齢者になったとき、障害の状態になったとき、一家の担い手が死亡したときなどに所得補償を行い、本人または家族の生活を支えていくのが公的年金です。

公的年金は、多くの国々で制度が整備されていて、日本での基本的な仕組みは次のとおりです。

- ① 国民皆年金（全ての国民が年金保障の対象となっています）
- ② 社会保険方式（保険料の納付実績に応じた、年金を受ける権利・金額が決まります）
- ③ 世代間扶養（現役世代の納める保険料が、今の高齢世代の生活を支え、現役世代が高齢者になったときには、次の世代の納める保険料が生活を支える仕組み、すなわち「世代と世代の支え合い」基本理念としています）

●公的年金に求められているもの

- ① 生涯にわたり支給される終身年金であること。
- ② 年金水準が、年金受給者の生活の基本的な部分を支えていること。
- ③ 長期間にわたって収支が均衡する仕組みとなっていること。

このため、日本の公的年金は、国民全体で保険料を出し合い、社会全体で支えていく仕組みとなっています。

●公的年金制度の創設

日本の公的年金は、労働者を対象とした労働者年金保険制度（厚生年金保険の前身）が昭和17年に実施され、その後昭和36年に自営業者などを対象とした国民年金制度が実施されたことにより「国民皆年金体制」となりました。

『国民年金のメリット』

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入して保険料を納めることとなります。

「年金なんてまだまだ先のこと」と思われる方もいるかもしれませんが、国民年金には次のように様々なメリットがあります。

- **メリット1**
生涯の年金額は
保険料の1.7倍以上

国民年金の老齢基礎年金は、2分の1（平成21年3月分までは3分の1）が国庫負担（税金）で賄われているため、支払った保険料を上回る給付を受けられる計算となっています。厚生労働省の試算では、1985年生まれ（2005年に20歳）の方でも納めた保険料の1.7倍以上となります。

- **メリット2**
老後を支える終身保障

国民年金は、生きている限り年金が受け取れる一生の保障で、老後の生活をサポートします。

- **メリット3**
ケガや病気、万が一のときにもサポートします

国民年金は老後の保障だけでなく、加入者がケガや病気により障がいが残ったときは「障害基礎年金」、亡くなられたときにはその遺族に「遺族基礎年金」が支給されるなどあなたの生活をサポートします。

- **メリット4**
納めた保険料は
社会保険料控除の対象

納めた保険料は、確定申告の際に全額が「社会保険料控除」として認められています。

- **メリット5**
国民年金は経済の変動にも
負けません

賃金や物価の変動にあわせて、年金を支える力と給付のバランスをとる仕組みにより年金額が改定されるため、年金に加入（20歳）してから年金を受給（65歳）するまでの間、経済社会が大きく変動したとしても、年金の価値が保障されます。

文化情報はっしん

Information

田沢湖図書館

1月のイベント・館内情報

【1月のテーマ展示】

『風流 時代小説』と題して、おんたちが主人公の時代小説を集めました。

ひととき、タイムスリップしてみませんか？



【トピックス】

田沢湖図書館 1階が、明るく開放的に生まれ変わりました。どうぞご利用ください。



児童コーナー



郷土資料・学習コーナー

【新しい本が入りました】

「放蕩記」村山由佳／「わび、さび、かわいい茶ガールの休日」一品更屋／「赤ちゃんにもママにも優しい安眠ガイド」清水悦子／「僕のお父さんは東電の社員です」／毎日小学生新聞＋森達也／「怪優伝 三國連太郎・死ぬまで演じつづけること」佐野真一／「猫怪々」加門七海／「お母ちゃんからもろた日本一の言葉」コシノジュンコ／「お屋敷散歩」内田青蔵／「左足の虹」水原秀作／「待ち伏せ街道」志水辰夫／「望月青果店」小手鞠るい／「マスキングテープでつくるかわいい雑貨」学研／「ちくちく和小物」松下純子／「柴犬変顔写真集 シバだもの」東邦出版／「江戸の大名屋敷」原史彦／「歴史みちを歩く」森村宗冬／「江戸と東京の坂 決定版古地図今昔散策」山野勝

【絵本】「へんしんかいじゅう」あきやただし／「へびのみこんだ なにのみこんだ」ツペラツペラ

【しかけ絵本】「ピーターラビットゆびにんぎょうえほん」／「きんきらきんのはでなやつ」／「はなのおうち」＊ファンタスティックです。

Books

学習資料館

新着図書

新潮社から寄贈された図書を紹介します。

【単行本】

「ヒア・カムズ・ザ・サン」有川浩／「春告げ坂」安住洋子／「蛍の航跡」帯木蓮生／「さざなみの国」勝山海百合／「吉田キグルマレナイト」日野俊太郎／「山とそば」ほしよりこ／「徒然草 REMIX」酒井順子／「終わり続ける世界のなかで」粕谷知世／「負けんとき（上）・（下）」玉岡かおる／「梨の花咲く町で」森内俊雄／「領土」諏訪哲史／「小澤征爾さんと、音楽について話をする」小澤征爾・村上春樹／「君のいない食卓」川本三郎／「呪いの時代」内田樹／「ディア・グロリア」木村太郎／「世界最小最強セッター」吉井妙子／「日本鉄道美景」田中和義・今尾恵介／「無常というカ」玄侑宗久／「京都洋館ウォッチング」井上章一／「フェルメール巡礼」朽木ゆり子・前橋重二／「西行と清盛」五味文彦／「蕩尽王、パリをゆく」鹿島茂／「巴里ひとりある記」高峰秀子／「まいまいつぶる」高峰秀子

【新書】

「いけばな」笹岡隆甫／「原発賠償の行方」井上薫／「一流選手の親はどこが違うのか」杉山美沙子／「社畜のススメ」藤本篤志

● 新潮文庫新刊も多数寄贈されています。このほかたくさんのお新着図書が入ってきています。

Information

田沢湖図書館・学習資料館・イベント交流館

1月の休館日のお知らせ

- 田沢湖図書館／1日～4日（年始休館日）、9日、10日（成人の日振替休館日）、16日、23日、30日
- 学習資料館／1日～4日（年始休館日）、9日、10日（成人の日振替休館日）、16日、23日、30日、31日（月末整理休館）
- イベント交流館／1日～4日（年始休館日）、10日（成人の日振替休館日）、16日、23日、30日